

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課	20社会教育課
-----	---------

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	17020	事務事業コード	2007
事務事業名	芸術事業					開始年度	平成16	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し	例規等	社会教育振興事業補助金交付要綱				
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (1)次世代を担う人材育成							H26:重点●政策○	-
H27教育行政方針	【社会教育の推進】 4. 歴史を学び後世に受け継ぐ 伝統文化の島							H27:重点●政策○	-
H28教育行政方針	5. 一人一人が学び続ける生涯学習の充実							H28:重点●政策○	-
事業概要	市展、県展は、広く美術作品の公募を行い、優れた作品を市民に紹介することで、市民のさらなる創作意欲の喚起を図り、芸術文化の振興に寄与することを目的としている。入間市写真連盟との交流により写真作品の相互展示を行うほか、美術で版画を選択する全国の高校生にとって知名度が高い「はなが甲子園大会」を支援する。								
対象	市民								
意図 (対象をどのようにしたいか)	美術作品鑑賞の機会を作り、市民の芸術に対する意識と技術の向上を図る。								

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	市展入場者数(会期入場者数)	人	3587	3500	3851	3500	3500	3500
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業	
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性			
1	市展運営事業			1,038	1,083		1,119	予算	維持		
	指標	出品者数	人	1353	1400	1333	1400	事業	維持		
2	入間市写真展交流事業			-	-		-	予算	維持		
	指標	出品数	件	9	8	9	9	事業	維持		
3	県展運営事業			200	200		200	予算	維持		
	指標	入場者数	人	1093	1200	1048	1000	事業	維持		
4	はなが甲子園支援事業			3,707	2,000		2,000	予算	維持		
	指標	応募作品数	件	229	300	197	200	事業	維持		
事業費の内訳				事業費の合計(千円)			4,945	3,283		3,319	
				財源内訳	国庫支出金			1,235	0		0
					県支出金			0	0		0
					地方債			0	0		0
					その他			1,103	0		0
					一般財源			2,607	3,283		3,319

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	市展運営事業	B	B	A	従来、相川・両津の交互開催であったが、入場者数に波があることから、両津会場に統一した。
2	入間市写真展交流事業	B	B	A	5月は、入間市写真連盟展に市展実行委員を中心に出席。10月は、市展に入間市写真連盟から出品する相互展示を行っている。
3	県展運営事業	B	B	A	従来、相川・両津の交互開催であったが、入場者数に波がある。周辺の保育園、小中学校に授業の一環として観覧してもらうよう案内する。
4	はなが甲子園支援事業	B	A	A	高校の美術の教科書で紹介されている事業であるため、文化振興の観点からも継続した支援が必要である。

Action	◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	市展運営事業では、作品を鑑賞するだけではなく、「作品鑑賞会」を企画して、解説員による作品解説を行い、芸術普及・振興につなげた。 はんが甲子園大会支援事業では、版画の普及促進と高校生の交流を支援するため、大口協賛者による資金源の獲得に、引き続き努力する必要がある。			